

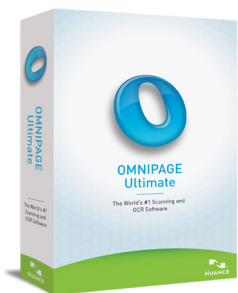
Nuance

経験こそがそのものを語る

カタログ

OMNIPAGE Ultimate

単純な変換ではなく、
OmniPageで「再利用」！



昨今、紙文書を使い続けることによって「情報の再作成」が頻繁に発生し、企業をスローダウンさせるという事態が起きています。これは時間を浪費するだけでなく、具体的には既存の紙文書から情報を再作成せざるを得なくなったり、紛失した文書を探さざるを得なくなったりすることになります。さらには、全体の生産性と利益の流出につながります。

また、小規模なビジネスや個人の場合、時間や労力に寄与する何百万円もするスキャナーに投資することはできません。結果として、PDF文書や用紙のデジタルイメージを使うことが多くなり、編集や再利用が難しいことに直面することになります。ここで疑問は残ります。「この文書を、入力し直したり、編集し直したりせずに、どうやったら違うフォーマットにすることが出来るだろう？」

その答えが、OmniPage Ultimateです。この画期的なソリューションによって、紙、PDFファイルやフォームを、お客様のPC上で編集、文書保管や自動的にメール送信することが可能になります。OmniPage Ultimateは驚異的な精度で変換し、様々なスキャナーに対応しています。お客様の仕事のプロセスをよりよい形にし、自動文書メール送信することによって、生産性を最大化することができる、最良の選択です。

OmniPage Ultimateのスピード、品質、機能によって、時間を短縮し、コストを下げ、お客様のスキャナーから最大限のデータを取り出し、すべての人の生産性をあげることが可能です。

PDF 検索を最大化

検索可能なPDFのための eDiscovery Assistant は画期的なことに、様々なタイプを持つPDFに対して、完全に検索可能なファイルに安全に変換することができます。今やPDFファイルを個々に開いたり、重要な情報が抜けてしまうようなOCRを使ったりする必要はありません。

クラウドに保管された文書へアクセス・変換

クラウドの保管サービスに文書を保管、共用、アーカイブすることは今日、速くて便利な手段です。OmniPage Ultimateは、様々なクラウドやウェブサイトのオンライン文書に簡単にアクセスできるよう設計されています。

精度をさらに向上

OmniPage Ultimateは、デジタルカメラ画像のOCRの精度をさらに25%向上させています。また、文書レイアウトも改良し、安心してお客様の文書を、どのような出力フォーマットにも再作成することが可能です。

OmniPage ラUNCHパッド

OmniPageはより速く、簡単に、便利になりました。OmniPage ラUNCHパッドを使えば、どのような種類の文書も最速で変換し、どのような宛先にも送ることができます。

ネットワーク・スキャン

どのフォーマットにもOCR取得可能。ネットワーク上でのこのファイルもスキャン可能



文書アーカイブ & アクセス

Microsoft Sharepoint サーバーに保管可能。オープンソース・フォーマットの文書をアーカイブ、検索可能。



OmniPage Ultimateの特長

優れたOCR精度

OCRエンジンが改良され、文書変換、重要なビジネス文書のアーカイブにおいて驚異的な精度で処理できるようになりました。

完全なフォーマット維持

変換した文書が、元の文書と同じフォーマットであること（たとえば罫や表、箇条書きマーク、グラフィックスなど）が、以前より容易になりました。

モバイル文書取込み

デジタルカメラやiPhoneでテキストを取り込みます。Nuanceの最も精度の高い3D修正技術を使って、その写真をすばやくテキスト文書に変換することができます。

TWAIN、ISIS、WIA に対応

スキャンすれば、OmniPageで処理可能です。モバイル・スキャナーでも、デスクトップ・スキャナーでも、オール・イン・ワン多機能プリンター（複合機）でも、OmniPageを使えばより生産的により良い精度で処理することができます。

お好きなアプリケーションをサポート

出力フォーマットとして、広い範囲でサポートしています。

PDF, HTML, Corel WordPerfect, Microsoft Word, Excel, PowerPoint (pptx), ePub, その他

クラウドで変換

Google Drive, Evernote, Dropbox, Windows Live SkyDriveなどのクラウドに保管した文書も変換することができます。

バッチ処理による驚異的な価値

大量のファイルを処理する場合、リアルタイムでの文書処理のように作業や監視を必要とせずに自動で、フォルダーやEメールからバッチ処理をスケジューリングすることができます。

完全なフォーム処理

紙のフォームを入力・配布可能な電子フォームに変換することができます。OmniPageはPDFや紙のフォームからデータ収集し、スプレッドシートやデータベースに出力することができます。



OmniPage DOCUDIRECT

OmniPage DocuDirectは、文書スキャン、変換、送信はたまにしかしない、スキャナーも共用しているというような、小規模ビジネスやワークグループのための完全にロー・コストなソリューションです。OmniPage DocuDirectはネットワーク・サーバーに導入され、変換したファイルを自動的に事前設定された宛先や、複数の宛先、あるいは個々にどこの誰にでも送ることができます。

OmniPage Ultimateを使ってできること

- ・文書の再作成を優れた単語精度で、迅速に処理可能
- ・元の文書のフォーマットを維持
- ・OmniPage ラUNCHパッドを使って速く簡単にオン・デマンド変換可能
- ・MFP（複合機）、オール・イン・ワン機器、スキャナー、EメールやOmniPage DocuDirectの共用フォルダーから、ネットワーク経由で文書を変換・送信することができます。

PDFファイルを整理、バッチ作成

- PaperPortとPDF作成ソフトウェアが無料同梱 -

PaperPort Professionalソフトウェアによって、150以上の異なる文書・写真フォーマットのファイルを整理、表示、検索することができます。また、PDF Createを使ってお客様のアプリケーションから、100%業界標準のPDFファイルをバッチ作成することができます。

システム要件

- ・Windows 10 32-bitあるいは64-bit エディション、Windows 8 32-bitあるいは64-bit エディション、Windows 7 32-bitあるいは64-bit エディション、Windows XP 32-bit エディション + Service Pack 3
- ・Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012
- ・1GHz インテル Pentium あるいはそれ以上、同等のプロセッサ搭載のコンピューター
- ・Microsoft Internet Explorer 8 以上
- ・全コンポーネント導入には、合計2.7GBハードディスク容量が必要：アプリケーション・コンポーネント 300MB プラス導入時 100MB、Vocalizer Expressive スピーチ・モジュール 1.2GB（各言語 120-500MB）、PDF Create 200MB、RealSpeak Solo（言語はカスタム導入）250MB、PaperPort 700MB、Nuance Cloud Connector 30MB
- ・導入時、ダウンロードできない場合はDVDドライブが必要
- ・WIA、TWAIN、あるいはISIS スキャン・ドライブ
- ・1024x768 ピクセル カラー・モニター
- ・オートフォーカス付きデジタルカメラ 2メガピクセル以上（デジタルカメラのテキスト取得用）
- ・オンラインによるアクティベーション・登録・ライブアップデート、Nuance Cloud Connector のために Web アクセスが必要

対応文書管理システム

- ・Microsoft SharePoint Portal Server 2007、2010、2013
- ・Open Text eDOCS 5.3
- ・Autonomy-Interwoven (IManage) WorkSite 8.2、8.5、9.0
- ・文書管理システムを幅広くサポートしているODMAリンク。ODMA処理可能かどうかは、個々のサービスベンダーにお問い合わせください。

注意：パフォーマンスとスピードについては、お客様のコンピューターのプロセッサ、メモリ、利用可能ディスクスペースが最低条件を満たしている必要があります。特に、大きなカラーPDFファイルを変換する際には必要です。

* Nuance Cloud Connector is powered by Gladinet

Copyright © 2013 - 2015 Nuance Communications, Inc. All rights reserved. Nuance、Nuanceロゴ、OmniPage、FormTyper、PaperPort は米国及びその他の国におけるNuance Communications, Inc. 及びその子会社の商標または登録商標です。ここで使われている他の全てのブランドまたは製品名は、各社および各組織の商標または登録商標です。

NUAN-OMPU-0007-JP, OCT 2015